

2023年度 留学生奨学金募集情報一覧

申込形態	直接応募：大学は、募集案内を掲示するのみです。各自で各団体に請求又はHPから願書入手し、直接応募してください。
	一括応募：自分で必要な書類を揃えた後、指定した期日までに学生厚生課に提出してください。大学が応募者の書類を一括して財団に送付します。(大学での選考はありません。)
	大学推薦：奨学金財団から予め推薦の依頼があるもので、奨学生としてふさわしい学生を大学内で選考し、推薦します。

原則として、在留資格「留学:college student」の留学生が対象となります。

奨学団体名	申込形態	2023.4現時点		応募条件等	金額	期間	併用	学内推薦数 (財団全体募集人数)	募集日	備考
		大学院	学部							
文部科学省 外国人学生学習奨励費 (就職支援特別枠)	大学推薦	○ 修士1・2 年 博士2年 以上	○ 3年生 以上	<p>●私費外国人留学生で、学業、人物ともに優れ、卒業後に日本国内での就職を希望している者かつ、次の条件を満たすもの</p> <p>①前年度の成績評価係数が2.30以上であり、受給期間中においてもそれを維持する見込みのある者。</p> <p>②奨学金をもらった後に、卒業後の進路調査の進路調査に協力ができる学生</p> <p>③仕送りが、月9万円以下の学生</p> <p>④在日している扶養者の年収が500万円未満である学生</p> <p>⑤語学能力の水準が、次の【日本語】又は【英語】に定めるいずれかの水準に該当する者。</p> <p>【日本語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本語能力試験(JLPT)においてN2レベル以上に合格した者 日本留学試験(EJU)の日本語科目(読解、聴解及び聴読解)の得点が200点以上である者 機構が別に認める語学水準である者 <p>【英語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語能力 CFER(ヨーロッパ言語共通参照枠)においてB2レベル以上であると認められる者 	48,000円/月	1年間	×	2名 (一)	(募集) 4月中旬 (採用) 6月中旬	
朝鮮奨学会	一括応募 (新規) 直接応募 (継続)	○	○	<p>●日本の大学の学部・大学院に在籍している韓国人・朝鮮人学生</p> <p>②年齢が4月1日現在、学部生は30才未満の者、大学院生は40才未満の者</p> <p>①学部1年生の学業成績は、高校3年次の成績評価値が5段階で原則として3.2以上であること</p> <p>②学部2年生以上の学業成績は、修得総科目の成績評価値が3段階で原則として2.7以上であること</p> <p>※研究生、別科生、専攻生、聴講生は応募できない</p> <p>※貸与奨学金、本会奨学金と同額未満の給与奨学金、学内奨学金は受給者は応募可能</p>	学部生:25,000円/月 大学院生 (修士)40,000円/月 (博士)70,000円/月	1年間	×	— (学部生:770名 修士課程・博士 課程:110名)	(募集) 3月中旬 ~4月下旬 (採用) 新規:7月中旬 継続:6月中旬	●所定応募用紙あり (応募書類は財団HPから各自ダウンロードし、使用してください。) ●財団HP (http://www.korean-s-f.or.jp)
公益財団法人 本庄国際奨学財団 【2023年度秋採用】	直接応募 WEB エントリー	○	×	<p>●日本の大学院に在籍する外国人留学生に対する奨学金</p> <p>①2023年9月時点で日本の大学院に在籍している者。又2023年9月に日本の大学院に入学予定している者。</p> <p>②博士課程在籍者は、35歳までに入学した、もしくは入学所定であること。</p> <p>③修士課程は30歳までに入学したまたは入学予定であること</p> <p>④大学院終了後、いずれは母国において仕事をする意思のある者。</p> <p>⑤国際親善や交流に理解を持ち、財団で行う行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる者。</p> <p>⑥日本語の日常会話ができる者。面接は日本語で行います。</p> <p>※在籍期間が残り1年未満の方は応募できません。</p>	いずれか選択 ①210,000円/月 ②190,000円/月 ③160,000円/月	①1~2年間 ②3年間 ③4~5年間	×	— (5名)	(募集) 4月上旬 ~下旬 (採用) 7月下旬	【応募方法】 ●奨学金WEB申請システムより必要事項を入力し、資料のアップロードしてください 【選考方法】 ・一次選考(書類審査)6月中旬 ・二次選考(面接審査)7月上旬
公益財団法人 本庄国際奨学財団 【2023年度春採用】	直接応募 WEB エントリー	○	×	<p>●日本の大学院に在籍する外国人留学生に対する奨学金</p> <p>①2024年4月時点で日本の大学院に在籍している者。又2024年4月に日本の大学院に入学予定している者。</p> <p>②博士課程在籍者は、35歳までに入学した、もしくは入学所定であること。</p> <p>③修士課程は30歳までに入学したまたは入学予定であること</p> <p>④大学院終了後、いずれは母国において仕事をする意思のある者。</p> <p>⑤国際親善や交流に理解を持ち、財団で行う行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる者。</p> <p>⑥日本語の日常会話ができる者。面接は日本語で行います。</p> <p>※在籍期間が残り1年未満の方は応募できません。</p>	いずれか選択 ①210,000円/月 ②190,000円/月 ③160,000円/月	①1~2年間 ②3年間 ③4~5年間	×	— (10名)	(募集) 9月上旬 ~下旬予定 (採用) 3月下旬予定	【応募方法】 ●奨学金WEB申請システムより必要事項を入力し、資料のアップロードしてください 【選考方法】 ・一次選考(書類審査)1月中旬予定 ・二次選考(面接審査)2月上旬予定
日本国際教育支援協会 JEES留学生奨学金(修学)	大学推薦	○	○ 2年生 以上	<p>●日本の大学(大学院を含む)に在籍する、学業・人物ともに優秀な私費外国人留学生</p> <p>①2023年4月に正規生として学士課程2年以上に在籍する私費外国人留学生。</p> <p>②採用された場合の受給期間(休学および留年期間を除く)が2023年4月より1学年相当以上ある者。</p> <p>③学業成績優秀者(前年度の成績評価係数2.60以上)</p>	40,000円/月	最長 2年間	○ 給付型は年 額600,000 円以下	2名 (90名)	(募集) 4月中旬 ~5月下旬 (採用) 8月下旬	
日本国際教育支援協会 JEES留学生奨学金(少数受入国)	大学推薦	○	○ 2年生 以上	<p>●日本の大学(大学院を含む)に在籍する、少数受入国出身者で、学業・人物ともに優秀な私費外国人留学生</p> <p>①2023年4月に正規生としてに在籍する者、または2023年度秋学期に入学予定の者。</p> <p>②採用された場合の受給期間(休学および留年期間を除く)が2023年4月より1学年相当以上ある者。</p>	50,000円/月	最長 2年間	○ 給付型は年 額600,000 円以下	3名 (10名)	(募集) 4月中旬 ~5月下旬 (採用) 8月下旬	

2023年度 留学生奨学金募集情報一覧

申込形態	直接応募：大学は、募集案内を掲示するのみです。各自で各団体に請求又はHPから願書入手し、直接応募してください。
	一括応募：自分で必要な書類を揃えた後、指定した期日までに学生厚生課に提出してください。大学が応募者の書類を一括して財団に送付します。(大学での選考はありません。)
	大学推薦：奨学金財団から予め推薦の依頼があるもので、奨学生としてふさわしい学生を大学内で選考し、推薦します。

原則として、在留資格「留学:college student」の留学生が対象となります。

奨学団体名	申込形態	2023.4現時点		応募条件等	金額	期間	併用	学内推薦数 (財団全体募集人数)	募集日	備考
		大学院	学部							
日本国際教育支援協会 JEES日本語修学支援奨学金	大学推薦	○	○	●本協会主催の日本語能力試験(日能)で優秀な成績を修め、経済的に困窮する私費外国人留学生 ①2023年10月に学士課程、又は修士課程、又は博士課程に正規生として在籍し、日本語による修学を目指す私費外国人留学生。 ②2022年7月(第1回)又は12月(第2回)に日本国内で実施した日本語能力試験N1又はN2を受験し、優秀な成績を修め、合格した者。 ③採用された場合の支給期間が2023年10月から6ヶ月以上ある者。	50,000円/月	6ヶ月	○ 給付型は年額300,000円以下	2名 (20名)	(募集) 4月中旬 ~6月下旬 (採用) 9月上旬	
日本国際教育支援協会 JEES日本語教育普及奨学金	大学推薦	○	○	●日本の大学(大学院を含む)に在籍する学生で、本協会実施の日本語教育能力検定試験(検定)に合格し日本語指導者を目指す者 ①2023年10月に学士課程、又は修士課程、又は博士課程に正規生として在籍し、日本語指導者を目指す者。 ②本協会が2022年度に実施した日本語教育能力検定試験に合格した者。 ③採用された場合の支給期間が2023年10月から6ヶ月以上ある者。	50,000円/月	6ヶ月	○ 給付型は年額300,000円以下	2名 (20名)	(募集) 4月中旬 ~6月下旬 (採用) 9月上旬	
戸部眞紀財団	一括応募	○	○ 3年生以上	●化学、食品科学、芸術学、デザイン学の分野を修学していること ①学部学生(3年生以上)、大学院生(修士・博士課程) ②年齢が4月1日現在で30才以下の者 ③向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者 ④学資の支弁が困難と認められる者 ⑤奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者 ⑥分野は在籍する学科、研究科の名称に関わらず、対象分野のいずれかに関連する研究をしていれば、応募可能。	50,000円/月	1年間	○	— (5名)	(募集) 4月上旬 ~4月下旬 (採用) 7月上旬	
公益財団法人 国土育英会奨学金	一括応募	○	○	●学業、人物ともに優秀で、かつ健康であって、学業の維持のために奨学金の給与が必要と認められる者 ①2023年4月時点で大学・大学院に在学する留学生。 ②東京都内での面接、またはスカイプ面接が可能なる者。	100,000円/月	最短 修業 年限	○	— (3名)	(募集) 4月上旬 ~5月上旬 (採用) 6月中旬	【選考方法】 ・一次選考(書類選考) ・二次選考(面接選考)
中村積善会	大学推薦	○	○	●日本国内の大学に在学する日本人学生及び海外からの留学生 ①出願時の年齢が40才を超えていない者 ②経済的理由により修学が困難と認められる者 ③留学生は私費留学生である者	50,000円/月	最短 修業 年限	○	1名 (—)	(募集) 4月上旬~5 月中旬 (採用) 7月下旬	
公益財団法人 佐藤陽国際奨学財団	一括応募	○	○	●ASEAN諸国及び南西アジア諸港の国籍を有する者 ①バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナムから来日し、当該国の国籍を有する私費留学生。 ②国際理解と親善に関心を持ち、当財団の交流会に必ず出席できる者(交流会は年6回、東京) ③日本で就業している親がいない者 ④「博士」の学位を取得していない者 ⑤勉学・研究に支障のない日本語能力を有する者 ⑥当財団奨学生を終了後、SATOMとして財団の交流活動やネットワーク参加等に積極的に協力できる	(学部生) 150,000円/月 (大学院生) 180,000円/月	最長 2年間	× 賞与型は可	— (若干名)	(秋募集) 6月頃 (春募集) 12月頃	※採用時の課程修了までの標準修業年限(学部4年生・修士2年生は支給期間は1年間) 【選考方法】 ・一次選考(書類選考) ・二次選考(面接選考) ・採用者は認証式の出席が必須
ロータリー壽崎奨学会	大学推薦	○	○	●日本国籍以外の国籍を有し、勉学又は研究のためStudent VISAで来日している者 ①熊本県内の市町村に外国人登録している者 ②奨学金を受取るようになった時、40才未満であること ③学業、人物が優秀で、穏便な性格を持ち、心身共に健全な者 ④博士の学位を取得していない者	30,000円/月	1年間	×	6名 (10名)	(募集) 4月上旬 ~5月上旬 (採用) 6月中旬	【選考方法】 ・一次選考(書類選考) ・二次選考(面接選考)
一般財団法人 岡部亨和奨学財団	一括応募	○	○ 大学2年生以上または修士課程	●大学第2学年以上、大学院修士課程に在籍する者で、心身ともに優れており、学費の支弁が困難と認められる者 ①成績の基準は、GPA換算で3.0以上を原則とする ②世帯の年収基準は、給与所得者について600万円未満、給与所得者以外については340万円未満を目安とする ③2023年4月2日時点で、原則として大学生は満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること	30,000円/月	最短 修業 年限	○	— (大学生・大学院生合計15名)	(募集) 4月上旬 ~4月下旬 (採用) 7月上旬	

2023年度 留学生奨学金募集情報一覧

申込形態	<p>直接応募：大学は、募集案内を掲示するのみです。各自で各団体に請求又はHPから願書入手し、直接応募してください。</p> <p>一括応募：自分で必要な書類を揃えた後、指定した期日までに学生厚生課に提出してください。大学が応募者の書類を一括して財団に送付します。(大学での選考はありません。)</p> <p>大学推薦：奨学金財団から予め推薦の依頼があるもので、奨学生としてふさわしい学生を大学内で選考し、推薦します。</p>
-------------	---

原則として、在留資格「留学:college student」の留学生が対象となります。

奨学団体名	申込形態	2023.4現時点		応募条件等	金額	期間	併用	学内推薦数 (財団全体募集人数)	募集日	備考
		大学院	学部							
三菱商事アート・ゲート・プログラム	直接応募	○ 芸術学部	○ 芸術学部	<p>国内の視覚芸術分野の大学、大学院に在学中で、将来、アーティストとして自立した活動を希望しながらも、経済的な理由で困難を強いられている学生</p> <p>①向上心に富み、品行方正な者 ②交流会等に参加することができる者</p>	年額 500,000円 ※9月と2月に給付	1年間	× 貸与型は可	— (20名)	(募集) 5月上旬 ～6月中旬 (採用) 8月	【選考方法】 ・一次選考(書類選考) ・二次選考(面接選考)
公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	大学推薦	○ 修士課程 1・2年生 博士課程 2年生以上	○ 3年生 以上	<p>●日本国籍以外の国籍を有し、勉学又は研究のために来日している者、又は日本の大学に在学中で法務大臣から「難民」の認定を受けて日本に在留している者</p> <p>①学位取得を目的としている者 ②学業優秀の他、異文化交流、コミュニケーション能力に対する姿勢や関心を持ち、心身ともに留学生活に耐えうる健全な者。 ※ロータリークラブの例会へ毎月1回以上出席する義務がある ※年2回、奨学生レポートを当会に提出する。</p>	(学部生) 100,000円/月 (大学院生) 140,000円/月	最長 2年間	× 貸与型は可	2名 (620名)	(募集) 9月上旬 ～下旬 (採用) 11月下旬 ～12月下旬	●所定応募用紙あり (応募書類は財団HPから各自ダウンロードし、使用してください。) ●財団HP (http://www.rotary-yoneyama.or.jp)
公益財団法人 東急留学生奨学財団	直接応募	○	×	<p>●アジア、太平洋地域諸国の国籍を有する者</p> <p>①2023年4月に大学院修士・博士課程に在籍する者(研究生・オバートクターは含まない) ②修士課程学生は1993年4月1日以降、博士課程学生は1988年4月1日以降出生の者 ③2023年4月以降、年額36万円をこえる奨学金/研究助成金を受給する予定のない者 ④日本語で研究計画が説明できる者(日本語で面接があります) ⑤財団が2ヶ月に1度開催する開催する交流活動に参加できる者 直接WEB応募</p>	180,000円/月 ※国内学会出席旅費等の支給有	最長 2年間	×	— (15名)	(募集) 9月上旬 ～9月下旬 (採用) 2月上旬	【選考方法】 ・一次選考(書類選考) ・二次選考(候補者面接) 11月下旬～12月上旬予定 ・三次選考(最終面接) 1月下旬
公益財団法人 平和中島財団 (中島健吉記念奨学金)	大学推薦	○	○	<p>●日本の大学に在籍する私費留学生で、学業、人物ともに優秀であり、経済的援助を必要とする者</p>	100,000円/月 往復渡航費の支給有	1年間	× (月額3万円以下は可)	学部生:1名 大学院生:1名 (学部生40名) (大学院生40名)	(募集) 9月上旬 ～10月下旬 (採用) 3月下旬	
似鳥国際奨学財団 (株)ニトリホールディングス 【2023年度下期】	直接応募 WEBエントリー	○ 修士課程	○	<p>●「学力優秀」と「志操堅実」の両方を備えられ、更に「異文化理解」と「国際親善」に努める優秀なグローバル人材を育成する奨学金</p> <p>①2023年10月1日時点で、24歳以下で、学部課程の1～4年、5・6年に正規生として在籍する者(5・6年生のみ26歳以下まで応募可能)又は26歳以下で大学院1・2年に在籍/在籍予定の外国人私費留学生 ②2023年10月以降の在留資格は『留学』で、日本国内で住所を有する者(居住予定を含む)。 ③学業、人物ともに優秀であり、健康である。また、日本語による意思伝達が十分可能であり、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者。(日本語能力検定N3以上を目安とする) 直接WEB応募</p>	50,000円/月 優秀者には月額最大3万円の学習奨励金を追加支給	1年間	× 貸与型は可	— (100名) ※上期・下期合計	(募集) 2月下旬 ～5月中旬 (採用) 9月上旬	【選考方法】 ・一次選考 (エントリー・WEBテスト) ・二次選考 (書類選考・性格検査) ・三次選考(面談選考)
似鳥国際奨学財団 (株)ニトリホールディングス 【2024年度上期】	直接応募 WEBエントリー	○ 修士課程	○	<p>●「学力優秀」と「志操堅実」の両方を備えられ、更に「異文化理解」と「国際親善」に努める優秀なグローバル人材を育成する奨学金</p> <p>①2024年4月時点で、24歳以下で、学部課程の1～4年、5・6年に正規生として在籍する者(5・6年生のみ26歳以下まで応募可能)又は26歳以下で大学院1・2年に在籍/在籍予定の外国人私費留学生 ②2023年10月以降の在留資格は『留学』で、日本国内で住所を有する者(居住予定を含む)。 ③学業、人物ともに優秀であり、健康である。また、日本語による意思伝達が十分可能であり、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者。(日本語能力検定N3以上を目安とする) 直接WEB応募</p>	50,000円/月 優秀者には月額最大3万円の学習奨励金を追加支給	1年間	× 貸与型は可	— (110名) ※上期・下期合計	(募集) 6月上旬 ～11月上旬予定 (採用) 2月中旬予定	【選考方法】 ・一次選考 (エントリー・WEBテスト) ・二次選考 (書類選考・性格検査) ・三次選考(面談選考)
公益財団法人 岩谷直治記念財団 岩谷留学生奨学助成	一括応募	○	×	<p>●日本国籍以外の国籍を有し、東アジア・東南アジアの国・地域から修学又は研究のために来日している私費留学生</p> <p>①中国・韓国・モンゴル・台湾・カンボジア・インドネシア・ラオス・マレーシア・ミャンマー・フィリピン・シンガポール・タイ・ベトナムから来日し、当該国の国籍を有する私費留学生。 ②大学院修士課程又は博士課程に正規生として在籍とし、自然科学系および関連する学際分野を専攻している者※【専攻分野:工学・理学および農学の全般、医学部の一部(分子病態学、公衆衛生学)、薬学部の一部(分子微生物学のみ)】 ③修士課程は満30歳未満、博士課程は満35歳未満の者 ④年5回開催する奨学生例会(うち1回は2泊3日の研修旅行)に参加できる者 ⑤奨学金支給終了後も当財団と通信等を継続する意志のある者 ⑥国際交流と親善に貢献しうる者。日本語で通常の会話ができる者</p>	150,000円/月	最長 2年間	×	— (20名)	(募集) 12月上旬 ～中旬 (採用) 1月下旬	【選考方法】 ・一次選考(書類選考) ・二次選考(面接選考)

2023年度 留学生奨学金募集情報一覧

申込形態	直接応募：大学は、募集案内を掲示するのみです。各自で各団体に請求又はHPから願書入手し、直接応募してください。
	一括応募：自分で必要な書類を揃えた後、指定した期日までに学生厚生課に提出してください。大学が応募者の書類を一括して財団に送付します。(大学での選考はありません。)
	大学推薦：奨学金財団から予め推薦の依頼があるもので、奨学生としてふさわしい学生を大学内で選考し、推薦します。

原則として、在留資格「留学:college student」の留学生が対象となります。

奨学団体名	申込形態	2023.4現時点		応募条件等	金額	期間	併用	学内推薦数 (財団全体募集人数)	募集日	備考
		大学院	学部							
JEES・石橋財団奨学金	一括応募	○	×	●日本の大学院(修士・博士課程)に在籍する私費外国人留学生で、美術史を専攻する者。 ①留学の目的又は計画が明確で、修学の効果が期待できる者。 ②経済的援助を必要とする者。 ③心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。	150,000円/月	最長 2年間	○	— (5名程度)	(募集) 6月上旬 (採用) 8月頃	【選考方法】 ・書類選考
公益財団法人SGH財団 私費外国人留学生	大学推薦	○ 1年生	○ 3・5年 次に進 級する 者	●東南アジア諸国の国籍を有する私費外国人留学生 ①フィリピン、インドネシア、シンガポール、マレーシア、タイ、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、ラオス、カンボジアから来日し、当該国の国籍を有する私費留学生 ②学部生は3年次、薬学部は5年次に進学する27歳未満の者 ③大学院生は、修士課程の1年次に入学する35歳未満の者 ④学業・人物ともに優秀でかつ健康であり、経済的援助を必要とする者 ⑤奨学金の支給期間中において、当財団が主催する交流会・採用証書授与式に出席できる者 ⑥奨学生終了後も同窓生として交流活動に積極的に協力できる者	120,000円/月	最長 2年間	×	学部生:1名 大学院生:1名 (20名)	(募集) 3月上旬 ~4月上旬 (採用) 5月中旬	
在日朝鮮人教育会	一括応募	×	○	●日本全国各大学の学部^{に在籍する在日朝鮮人}学生で、財団の奨学制度の目的に賛同する30歳未満の者。(国籍不問) ①成績が優良で、かつ学費の支弁が困難な者。 ②本教育界の指定行事に積極的に参加する意思のある者。	1年生 160,000円/年 2年生以上 200,000円/年	1年間	日本学生支援機構の給付は可 ※その他貸与は可	— (—)	(募集) 4月上旬 ~5月下旬 (採用) 7月下旬	(指定行事) 8月12日~14日 コリアンユースキャンプ「マダン」
公益財団法人 帝人久村奨学金	一括応募	○	×	●薬学系、バイオ系、理工学系、工学系、情報学系等に在籍している学生で次の条件に該当する者 ①2024年4月に修士課程・博士課程への進学が決定している者 ②経済的困窮度よりも、成績・研究に対する熱意や取り組み内容を重視	(修士) 50,000円/月 (博士) 60,000円/月	最短修 業年限	○	— (修1名・博1名)	【修士/博士】 (募集) 2月/8月 (採用) 6月/12月	【選考方法】 ・一次選考(書類選考) ・二次選考(面接選考) ・三次選考(面接選考)